

パートナーシップ宣誓書

真鶴町長 様

私たちは、真鶴町パートナーシップ宣誓の取扱いに関する要綱第4条第1項の規定に基づき、パートナーシップを有することを宣誓し、署名いたします。

年 月 日

フリガナ

氏 名

（通称名の場合、
戸籍上の氏名）

生 年 月 日

_____ 年 月 日

_____ 年 月 日

住 所

電 話 番 号

（代筆者）

フリガナ

氏 名

住 所

電 話 番 号

(裏面)

パートナーシップの宣誓にあたっての確認書

私たちは、本制度が真鶴町の要綱により2人の関係性を証明する制度であり、法律上の婚姻のように権利や義務が発生し、戸籍や住民票に記載されるものではないことを承知のうえ、真鶴町パートナーシップ宣誓の取扱いに関する要綱に基づき、「パートナーシップ宣誓」に当たり、以下の内容を確認したうえで、宣誓をします。

以下の内容が事実と異なることが判明した場合は、パートナーシップ宣誓書受領証及びパートナーシップ宣誓書受領証明カードを真鶴町に返還します。また、返還すべきであるにもかかわらず返還を行わない場合、宣誓を無効とし、真鶴町に返還されたものとみなすこと、並びに該当の受領証等の交付番号が公表されることを承諾します。

年 月 日

氏 名 _____ 氏 名 _____

要綱の 規定	確認事項	回答欄 (該当する場合、□に ✓をつける)
第2条	【関係性】 互いを人生のパートナーとして、相互の協力によって継続的な共同生活をし、又は継続的に共同生活をするを約束した関係であること。	<input type="checkbox"/> 該当します。
第3条	【年齢要件】 民法第4条に規定する成年に達していること。	<input type="checkbox"/> 該当します。
	【住所要件】 町内の同一住所に居住していること、又は一方が町内に住所を有し、かつ、3か月以内に他方が当該住所への転入を予定していること。 ただし、同一住所に居住することができない特別の理由があると町長が認める場合は、この限りでない。 ※ 転入予定の場合は以下を記入 転入予定者の氏名 _____ 転入予定日 _____ 年 月 日	<input type="checkbox"/> 該当します。
	【独身等要件】 配偶者のない者又は宣誓若しくは申告をするときにおいて当該宣誓若しくは当該申告に係るパートナー以外の者とのパートナーシップを有しない者であること。	<input type="checkbox"/> 該当します。
	【婚姻不可要件】 宣誓又は申告に係るパートナーが民法第734条から第736条までに規定する婚姻をすることができない続柄でないこと。	<input type="checkbox"/> 該当します。

※ 転入予定の場合は、宣誓日又は申告日から3か月以内に住民票の写し等、同居の事実を証明する書類を町長に提出すること。